

星の夢百聞

～ 第 171号 ～

発行日：2020年5月1日
発行：有限会社 おいらーく
札幌市東区北 25 条東 20 丁目 7-1
発行人：星野 二三江

令和
2年

おいらーく入社式

令和2年4月1日、おいらーくでは令和最初となる入社式が開催されました。13名の新入社員の方々が出席され、ご列席の管理者の方々よりあたたかい祝辞と力強い応援の言葉をいただきました。記念撮影の後はオリエンテーションです。代表のスピーチには何度もうなずきながら聞いてる方もいらっしやいました。配食事業部お手製のお弁当の昼食をいただいた後は各事業所を回り施設見学をいたしました。皆さんたくさんあるおいらーくの事業所の数に改めて驚いておられるようでした。最後にはお好み焼きのお土産も配られ、長時間の参加を労い解散となりました。今年には感染症などの対応に追われる中、各事業所の皆さまにはご協力いただきありがとうございます。新入社員の皆様にはますますのご発展をお祈り申し上げます。(齊藤正登)



入社式 参加者

樋口 和人/えくぼ
内海 照美/えくぼ

廣田 和美/えくぼ東雁来
中野 亜紀/えくぼ東雁来
佐藤 園子/えくぼ元町
櫻岡 早苗/ リ・ボン
柴田 紗耶加/ GH夢
佐藤 光彦/生きがいサロン東雁来

三浦 行雄/てんやわんや
高橋 百合子/ てんやわんや夢
南 由起/ てんやわんや北31条
大久保 孝幸/ てんやわんや北31条
池田 まゆみ/ サポートユアライフ

令和2年度おいらーく入社式



ようこそ!
おいらーくへ!!!

おいらーく

創立20年

平成17年9月入社して、15年になります。求められた仕事が全う出来ているのかは自身で決められるものではありませんが、多くの人々と出会い沢山の宝物を頂いた15年となりました。その一つ一つが、身に起こる様々な出来事を持ち越える力となっています。

小さな事ですか、私には忘れられない講習の思い出があります。

おいらーくは、入社時から研修というか、皆さんで学ぼう覚えていこうという考え方で色々なことを学んできました。研究発表会も、最初は

手書きの模造紙に書き込んでお出でいただき、皆さんでわいわいがやがやと学習して、あつという間に、研

究発表会はデジタル化していました。

そういう講習の一つに車椅子使用者の皆さんを階段で下ろす講習が開かれました。狭くて傾斜の急な階段を人々を乗せて下りていくのです。エレベーターの無い歩くことが出来ない方を階段で下ろす…！自分自身が乗っているのも、また車椅子を操作する事も本当にできるのかが心配でちょっと怖かった思い出です。でも、こういう操作方法があるんだということを知りました。この時、後日実際に自分が使うことになるとは思っていませんでしたが。

20年11月COCO東雁来がオープンしました。見学に来られて、12月15日に予約をされた母娘連れがいました。11月15日その娘さんから朝一番に「助けてください。母が動けなくなり、トイレにも行けない」と電話がきました。日中は見学に来られる方が多く、夕方ならうかがえるとお伝えし、5時過ぎに月寒にあるご自宅を訪問しました。

エレベーターの無い5階建の共同住宅でした。車椅子やトイレの介助で痛みを訴えることはなかったのですが、早速車椅子で階段を降りることにしました。初めての実践です。小林さんが車椅子を操作、私は下を支えて一段一段と下りて行きました。失敗できません。緊張の時間でした。1階まで着いた時は、本当

にホッとしました。マイクロバスで東雁来にお連れし、介助につきましました。念のためにはリハビリパンツを着用していただき、コールで呼んでくれるようにお願いして事務所まで待機。

2度程呼ばれましたが、無事に経過しました。もう一晩様子を見ていました。落ち着かれました。原因は、住み慣れた自宅から引越さなければならぬという不安やストレスからくるものでした。でも、この数日を東雁来で過ごし安心していただくようそのままご入居になりました。

その後お母さんが「オムツを使わなくて大丈夫」と私に言われて嬉しかったと話してくれました。あの時、あの講習があったから、一緒に受けた小林さんがいたから、そしてやって良かったとしみじみ思いました。

この15年、私が一番有り難かったのは周りにいた会社の皆さんに、恵まれていたことだったと思います。365日一人の力でお客様を守ることなど到底かかいません。経験の無い私を皆さんが支えてくれました。有り難かったです。このように相互に相手を信頼し、

思い、支え合って、おいらーくの20年が続いてきて、未来へと繋がっていくのでしょね。私達は介護という身体のケアの他に心のケアにも関わっています。お客様の心に残る満足を楽しみに仕事をしたいですね。おいらーくがこれからの社会の信頼をベースに、着実に前進することを確信しています。健康に気を付けて、次の20年へ乾杯!!(大藤和加子)



大藤 和加子

おいらーくは今年10月で20年の節目を迎えます。20年前私は、豊生会の老人保健施設ひまわりで勤務しておりました。

当時「せんり」という、高齢者パートが「おいらーく」としての最初の事業でした。私は、設備等の担当で、ちよくちよく訪問し、お手伝いさせていただいております。

その後、伝説となったプレハブ事務所で、松田部長が職員第一号で勤務を開始しました。このプレハブは、元々は貸倉庫の事務所として使用していたもので、倉庫の移転とともに

空家になっていたものです。しかしこのプレハブ、西日ももろに受ける間取りで、夏場は窓・ドア全開、とてもきつそうなか中、仕事をしていく部長を思い出します。私もちよくちよく遊びにいき、私にとつてはとても居心地のいいところでした。

当時、郵便物がプレハブを見て差出人へ戻ったり、事業拡大の為、職員を募集したが、面接場所のプレハブをみて引き返した人もいたとの事。戻った人、今は後悔していると思います。今では笑い話になりますね。夢に向かって進んでいる、代表・部長の姿が、とても生き生きとしているのを覚えております。

今では豊生会も大きく飛躍しましたが、おいらーくも300人を超える職員数を抱えるまでに大発展しました。私、来年は還暦を迎えます。この10年おいらーくへ異動し、高齢者住宅の管理を任せられ、入居者の方々から元気をいただき、社会人人生のやりがいを感じさせていただき、とても充実した日々を過ごさせていただいており、天職だと感じております。

これからも、皆様の安心・安全のお手伝いができるよう、自分らしく進んでまいります。(高橋雅博)



高橋 雅博

行事

デイサービスてんやわんや 春のお菓子作り

《抹茶マフィン》



4月20日(月)～25(土)迄、春らしいスイーツ作りとして抹茶のマフィンを作りました。

参加された人数は平均で5～6人くらいでしたが皆様楽しそうに参加されました。マフィンの中身にはこし餡とホワイトチョコレートの2種類で、材料費は100円。低コストの割にクオリティーの高い完成度だった様に思われます。持ち帰られた方々に感想をお聴きしたところ、ホワイトチョコレート支持派が意外と多かったのには驚きました。

中にはチョコレートソースを持参してアレンジする方もいらっしやったり、ラッピングもお洒落なパッケージでそれぞれ一生懸命詰めて出来上がったのをご覧になって大変満足そうで、最後にはしっかりとVサインまで皆様ノリノリでキメて戴きました♪♪(廣瀬悠妃)



行事

デイサービスてんやわんや 夢 お花見弁当を楽しもう!

外出行事自粛が続いていますが、てんやわんや夢の庭にはヤマツツジやレンギョウが花をつけ、梅やソメイヨシノの蕾も膨らんできました。利用者様からも「今年は桜が早く咲くみたいだよ」「花見に行きたいね」と花見の話題が多く聞かれるようになってきました。そこで4月24日・25日と昼食にお弁当を作り、てんやわんや夢の自慢の庭に出て『お花見弁当を楽しもう!』と企画しました。利用者さんに話を持ちかけると「赤飯がいいな」「私、お稲荷さん作るよ」と興味津々。しかし、天気予報によるとこの週は、寒さが戻り、雪が降るかも知れない...との事で、庭の枝を切って、室内で花を咲かせて準備万端。

残念ながら当日は天気予報通り肌寒い日となり、室内での食事となりました。しかし活け花師範の利用者様が一輪挿しに花を活けてくれ、「これ本物の桜?」「造花じゃないの?」「うわー桜だ!春が来た!!」と皆さん感激の様子でした。

お弁当はリクエストに応じてお稲荷弁当。素麺・水ようかんのデザートまでついて豪華に出来上がりました。お弁当を目の前にすると、「こんなに食べられるかな?」「今日、お正月かい?」「なに言ってるの、敬老の日だよ(笑)！」と大いに盛り上がりました。最後には主役の座をお花見弁当に持っていかれましたが、いつもの室内での昼食風景が行楽気分に変身となりました。(早川敦司)





私の事業所自慢

第6回目 えくぼ東&CoCo 東雁来式番館



えくぼ東雁来 所長
白鳥 たか子

えくぼ東雁来の自慢は、この3年続いているえくぼ通信です。5月の配布で4年目になります。各担当者がご家族様へ、ご利用者様の日々の様子を写真や文章で、4ヶ月おきにお知らせしています。敬老会やクリスマスなどの季節の行事やおやつレクの様子、春や秋に行ったDTの様子をつづった、その人だけの新聞です。

利用者様と何かすると写真を撮り、常に意識して取り組みを考えています。どうでしょうか？こんな新聞が送付されて来たら嬉しくありませんか？今回は、カラフルな色合いで、とてもかわいい雰囲気のお物をご紹介します。パソコンで作ったり、彩りよくサインペンで書いたり趣味を凝らし取り組んでくれています。何よりご家族様がとても喜んでくれて、「コピーして兄弟に送ったわー……」などとお声を頂きます。

今年に入って、新型コロナウイルスの予防でご家族様が会いに来れない状態が続いています。こんな時こそ、笑顔の写真を届けましょう、と日々頑張っている写真を撮りまくっています。余談ですが、職員のパソコンの腕が年々上がってきています。まさに継続は力なりですね。職員の愛が詰まったえくぼ通信を是非ご覧下さい。(白鳥たか子)

職員の頑張り

えくぼ通信

4年目でーす。



DT ダイバーショナルセラピー **ビーズアクセサリー作り** ってなーに? ～利用者さんの楽しみ実践!～



どれにしようかな～
 これがいいでない?



完★成



娘にプレゼント♪

「私ばね指だから自信ないな」「昔はすぐに穴に入ったんだけどな」
 マイナス思考でスタートしましたが、一人より二人、それ以上の人数
 効果で互いに励まし合いながら、時には手伝いながら作製していき
 ました。そして皆さん完成となりました。
 自分たちが出来る事も様々であり、利用者さんにとっても楽しみ・
 得意分野は様々だと思います。これからも利用者さんにとつての楽
 しみを見つけて行きたいと思えます。(高堂和美)

③ いよいよ、テグスにビーズを通し、作製していきます。

やはり年齢は関係ないのを痛感しました。皆さん乙女です(笑)。
 女子力満載で「これが素敵だわ。この形いいね。」「この色綺麗だね。
 私もこれ使おうかな。」などと悩みながらも自分らしく個性が尊重さ
 れていました。

② 次にビーズを選択して頂きます。

目的はすでに決まっていたよう(娘さんにキーホルダーをプレ
 ゼントする、前に作製したブレスレットを友人にプレゼントしてし
 まって自分用にしたい：等) 即決で選択しました。

① まずはキーホルダーかブレスレットを選択して頂きます。

以前、ビーズアクセサリーを一人の利用者さんと作製した際に周
 りで見ていた利用者さんから、「今度はいつ行うの?」「私も作って
 みたい」などお話を聞いていて、この期待に楽しみを実践しなけれ
 ばと思い、今回は数名でビーズアクセサリー作りを行いました。

うらら伏古 新管理者 ご紹介

この度、令和2年4月11日付で、介護
 付有料老人ホームうらら伏古のホーム長
 を拝命い
 たしました神山茂生(かみやましげお)と
 申します。ご入居者様、ご家族様におか
 れましては、日頃よりうらら伏古の運営
 にご理解とご協力を賜り、心より厚く御
 礼申し上げます。

前管理者の山本ホーム長は、ご入居者
 様がその人らしく安心して暮らせる場所
 を作り、

職員一同が一丸となって頑張つて来られた
 方です。その山本ホーム長に代わる人事
 にお話があった時、正直、責任の重さに耐
 えられないかどうか悩みましたが、これまで
 のうらら伏古を守り、統一したケアができ
 る様、職員が助け合いながらご入居者様
 一人一人がその人らしく満足して日々暮ら
 せる様なケアをしていきたいと思いまし
 た。皆が笑顔で仕事ができる様、日々、精
 進してまいります。

これからも「皆さんの笑顔と生きがいの
 ために」安全と安心、そして心地良い毎日
 の暮らしが実感できますよう、福祉サー
 ビス人として、そして管理者として、自身
 の役割をしっかりと見据えながら行わせて
 頂きます。

最後になりましたが、まだまだ未熟な
 私ですので、今同様の御協力を頂き職責
 が全うできます様、宜しくお願い致しま
 す。(神山茂生)





第60弾!

ドラムす子でバチ当たり人間のよもやま話

新型コロナウイルスの猛威が止まらない。感染者数は3月下旬から加速度的に増加し、4月19日時点で国内の感染者は1万人を超えた。この日北海道での感染者は400人を超え、東京では3000人に達している。東京では1日だけで200人近くの感染が見られるなど著しい増加率となっている。正に集団クラスター感染の発生が、この拡大をもたらしている。そして集団感染が次の集団感染を呼ぶということが連鎖していくと、爆発的な感染者数の増加(オーバーシュート)が生じてしまい、事態が制御困難になると考えられる。そしてそれは医療崩壊を引き起こしてしまうだろう。

ノーベル賞受賞者であるiPS研究所の山中教授はこの状況に「最低1年は我慢を」と言う。感染者数の拡大が収まるには三つしかない。一つは季節性インフルエンザのように気温などの理由でコロナウイルスが勢いをなくすこと。だが気温にかかわらず世界中でまん延していることからすれば、そうでない可能性は高い。そうなるのは二つ。ほとんどの人が感染して集団免疫という状態になるか、ワクチンや治療薬ができることだ。ワクチンや治療薬は1年ではできないのではないかと。

だから最低1年は覚悟しないとイケないという。ならば我慢しよう。そして免疫力を獲得しウイルスを根絶し人類の勝利の日を迎えよう。日本は欧米と比べ、他人とハグしたりキスしたりといった直接的接触はあまりしないし、大声でしゃべらないといった行動様式や、マスクや手洗いなどの習慣も日本における感染拡大をある程度防いでくれるだろう。日本政府は集団感染を予防するために、避けるべき状況を「3密」として表した。すなわち「密閉」「密集」「密接」である。換気の悪い密閉空間、多数が集まる密集場所、間近で会話や発声をする密接場面を避けようというものだ。

3密か。確か「壇蜜」という色っぽいタレントがいたな。この時節に不謹慎な話で申し訳ないが、美女が一緒なら密もいいかもしれないな。「密閉」「密集」「密接」どれも申し分ないな。そこに加えるとすれば「密室」「密会」「密着」だろう。密は蜜の味だな。

そんなことを発想する私自身に「緊急事態宣言」そして自粛要請だ・・・とほほ。(蓮川享士)

サポートユアライフ

定期巡回サービスと新人スタッフ紹介

サポートユアライフでは4月より定期巡回、随時対応型訪問介護、看護のサービスを提供させていただく事になりました。

24時間、365日必要なサービスを必要なタイミングで柔軟に提供することができることになり、ご利用者様が住み慣れた地域で安心して暮らすことができ笑顔で過ごして頂けるよう職員一同、気持ちを一つにして力を尽くしていきます。(和田 舞)



紹介
新人スタッフ

池田 まゆみ

4月1日に入社いたしました。今まで病院、特別養護老人ホーム、サービス付き高齢者住宅などの経験はありますが、訪問介護は初めてです。

何かとわからない事が沢山ありますが教えていただきながら頑張りたいと思います。



及川 隆太



3月11日付でえくぼ東雁来から移動となりました及川と申します。今まで特別養護老人ホーム、デイサービス、介護老人福祉施設での経験はありますが訪問介護は初めてです。

4月から銭函はCOCO輝楽の開設、定期巡回の開始で変革的なタイミングで勤めさせて頂く事に新しい事への挑戦・やりがいを感じながら日々過ごしています。

まだまだ微力でご迷惑をお掛けする事もあるとおもいますが、精一杯、頑張っていきますのでよろしくお願い致します。

高橋 はるみ

4月より夜勤で働くことになりました。20年前に児童施設で当直の経験はありますが、初めての事が多く戸惑いもありますが一日の終わりを見届け、夜間も安心して過ごせるようにサポートしていきたいと思います。

大先輩の方々とのひと時を共に楽しみながら元気いっぱい頑張っていきたいと思っております。宜しくお願い致します。



特集！ 人間万事塞翁が馬

生まれから学生時代

Uさんは昭和10年に岩手県で3男3女の6人兄弟の末っ子として生まれました。父親はタンス職人でUさんが結婚した際大きなタンスをもらったんだよと話されていました。

昭和18年父の仕事の都合で小樽市に転居され、学生時代を過ごしました。学生時代はバレーボール部に入り青春を過ごしていたようです。

学校卒業から就職へ

高校卒業後は会社の事務職を経て、聾学校の給食調理員として働いていました。当時は栄養士さんの考えた献立を作る事に、同僚の人たちは悪戦苦闘していたようですが、もともと食べる事や作る事が好きだったようで容易にこなしていたようです。

結婚〜子育て

ご主人とはお見合いで知り合い20代で結婚。1男2女の3人のお子さんを育て上げました。子育てをしていった中で沢山ある思い出を一つ話してくれました。



似顔絵作：松田 郁美

「私は着物を作る事が好きだったの。それを子どもたちに着せてみんなで盆踊りに行く事が楽しかったんだよ。今はそういう事はなかなかないもんね」と懐かしむように話してくれました。

現在のお住まいでは

こちらでの生活を聞くと

「私の人生色々な事があつたけど全ての人に感謝。周りの人たちに支えてもらって今の自分がいる。日々感謝の気持ちを忘れずこれからも生きていきますよ」と素敵な笑顔で話してくれました。

Uさんとお話をさせて頂いた中で「感謝」という言葉が印象的で感銘を受けました。私自身も「日々感謝」する事を忘れず日々生活を送ってきたいと強く思いました。

Uさんありがとうございました。これからもよろしくお願ひ致します。

(聞き取り：及川隆太)



第11回 ～ 18年の介護職人生と新たな挑戦～

えくぼ元町 荒川 直美

私には、知的障害の兄がいます。学園で暮らし、20歳の時、縁あって一生生きてくれる施設に入所することが出来、今も介護員の方々に見守られ暮らしています。兄と介護に携わられる方々を見て、私もいつか介護に携わりたいと思いました。

平成6年ホームヘルパー2級を受講、その年の10月から在宅ヘルパーとしてパート勤務、その時代は日常生活支援が殆どで、身体介護が少なく、やりがいを見出すことが出来ず、7年勤務した介護をいったん離れ違った職業に転職。その後、ヘルパー仲間から「再度登録ヘルパーとして関わってみたい」と話があり、早朝の在宅の起床介助や入浴介助の支援に4年間関わりました。

家庭環境に合わせてパート勤務していましたが、子供達も独立、夫婦2人になったのを機に施設で働いてみたいと思い、派遣職員として、特養、有料施設で勤務ある時介護仲間から、「同じ働くなら資格があるほうが絶対いいよ」「毎月お孫さんに鉛玉1個でもプレゼントできるわよ」とその言葉が私の心を突き動かし、受験することを決意。テキストや参考書、問題集を買い、何回も何回も繰り返す日々、何回も同じ問題につきまつき、くじけそうになりましたが、現在の職場は全員資格があり、何とかしてでも取得したいとの思いでした。試験当日、家を出ると同時に頭の中が真っ白になり、不安でいっぱいになりました。心の中で「勉強してきたことはマイナスではないし、合否ばかり気にせず」と落ち着かせる自分がありました。

来月で介護職18年目を迎えます。昨日、登録書が届き改めてこの名に恥じないよう一人一人のご利用者様と向き合い、安心できる安全な介護を他の職員と共にお互い日々成長し続けたいと強く思いました。

最後になりますが、今世界中がコロナに一人一人の対策が必要ですね。一日も早く終息することを願うばかりです。

(荒川直美)



おいらーく

4月行事内容と5月行事予定

令和2年5月行事予定

令和2年
5月行事予定

せんり	○誕生会 ○桜作り
うらら伏古	○14日 折り紙サークル ○20・27日 習字サークル ○20・27日 ドングリマネーを稼ごう
ココ東雁来	※新型コロナウイルス感染 拡大阻止の為、自粛しており ます。
東雁来式番館	※新型コロナウイルス感染 拡大阻止の為、自粛しており ます。
ココえくぼ元町	○端午の節句 ○散歩 (未定)
元町式番館	○春の会
えくぼ東	○お誕生会、お花植え
東苗穂	○お花見 ○東苗穂カフェ
ホームグループ	○庭でのお花見 ○誕生会
銭函お散歩	○開店3周年で何か企画を 検討します！ ○16日 趣味の会 ○25日 ローズウィンドウ

令和2年4月行事内容とイベント風景

令和2年
4月行事内容とイベント風景


○15・22日 桜を咲かせよう 
※新型コロナウイルス感染拡大阻止の為、自粛しております。
※新型コロナウイルス感染拡大阻止の為、自粛しております。
○誕生日会他 
○避難訓練 (パープル) ○おはぎ作り (えくぼ) 
○百寿記念祝い (Nさんの百歳の誕生会の様子です) ○床苗作り (マリーゴールド等 沢山の苗を皆で植えました) 
○お好み焼き ○桜餅 (手作りおやつ) 
○誕生会 ○室内レクリエーション 
○4日、18日 趣味の会 ○20日から5月6日まで コロナ感染予防対策のため 休業します。 

経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。